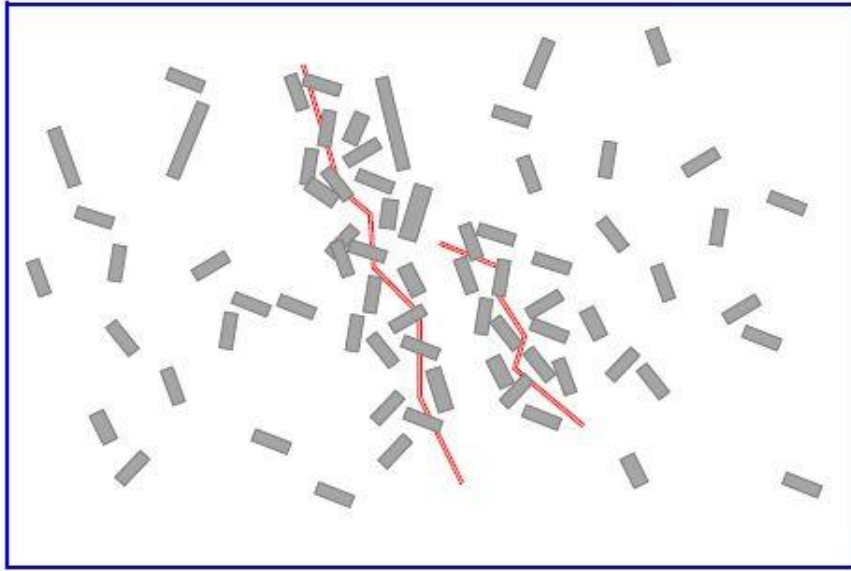


雨漏りストップ材取扱い説明書

はじめにお読みください (凡例  ひび割れ  雨漏りストップ材)



①まずはじめに屋上の雨漏りしてそうな場所を重点的にストップ材を撒きます。

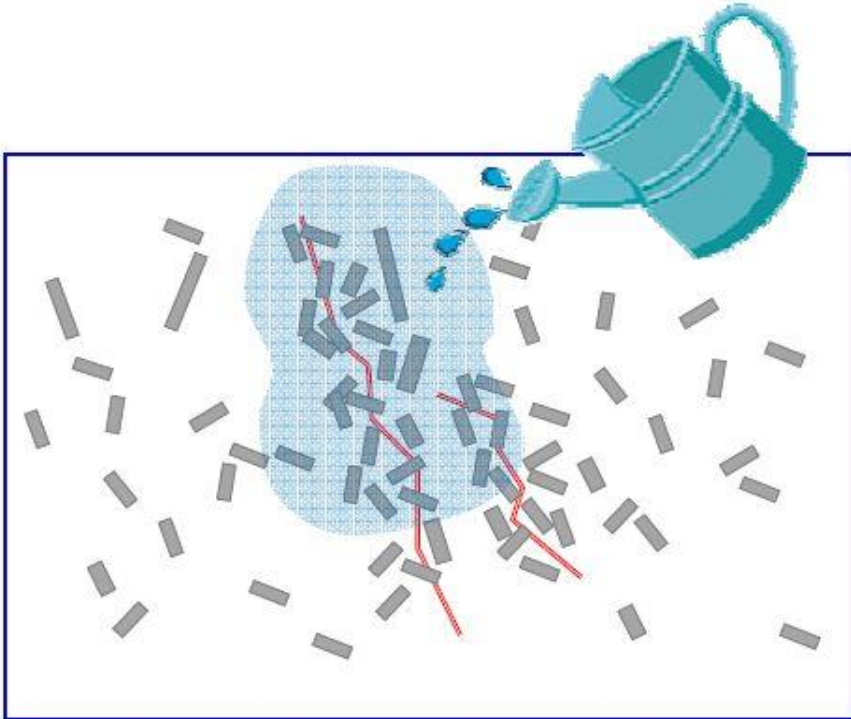
②引き続きそれ以外の場所にもストップ材を撒きます。

※目安として㎡当たり最大1kg程度

ポイント！

★まくタイミングは、雨が降り始める直前がベストタイミングです！

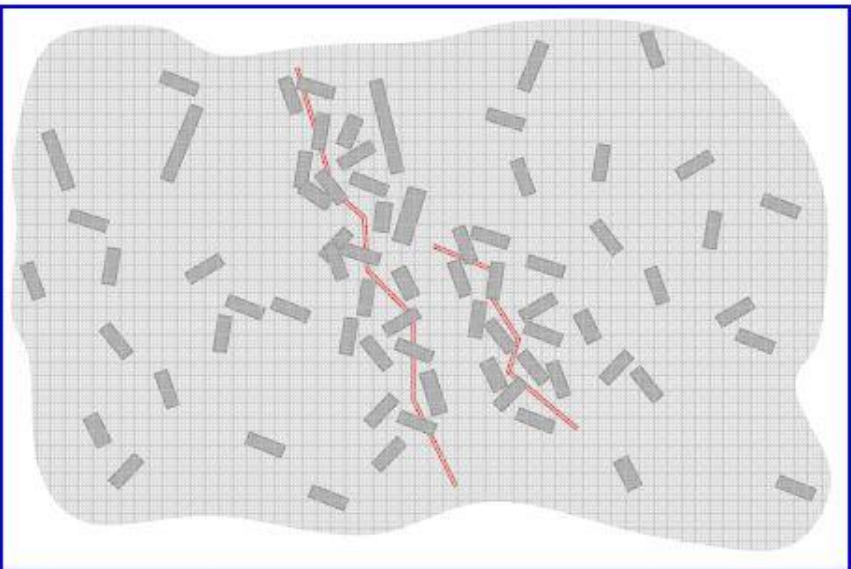
★そのタイミングで撒けば、③～④は必要ありません。



③ストップ材を撒き終わったら、ストップ材が少し溶け出す位までジョウロなどで水をかけます。

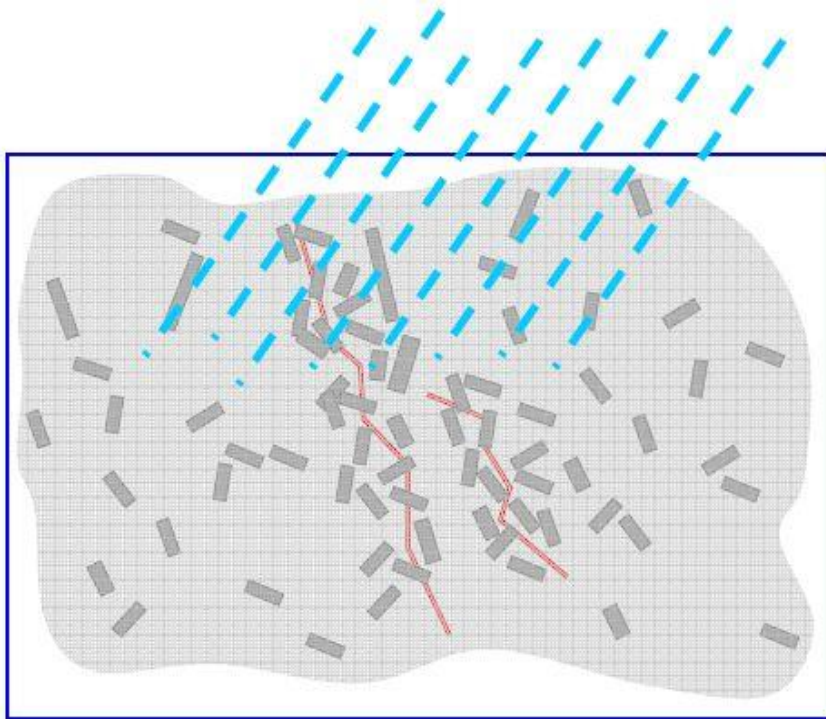
ポイント！

★あまり大量の水をかけないこと。目安はストップ材が風などで転がらなくなるくらいが良いでしょう。



④水をかけ終わったら、雨が降るまで待ちます。

☆ひび割れの存在が見える部分は、雨を待たずして更に水掛けし、ペースト状にして刷毛などで押し込めば早期に状態把握が可能な場合もあります。

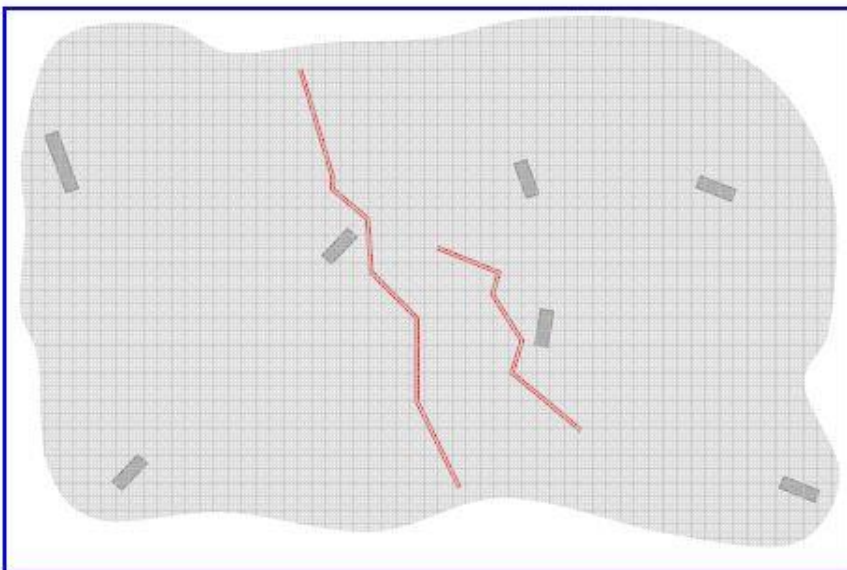


⑤いよいよ雨が降ってきました。そのまま様子を見ます。

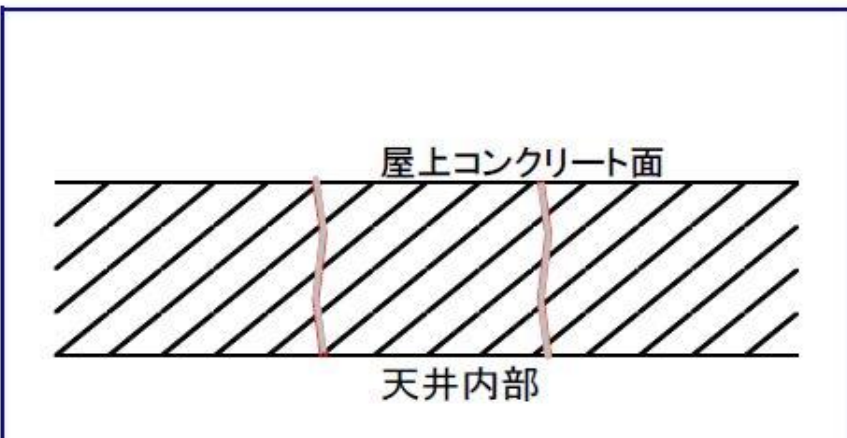
⑥室内の雨漏りしている場所から白く濁った雨漏りが確認できたら、ストップ材を追加して撒きます。

注意!

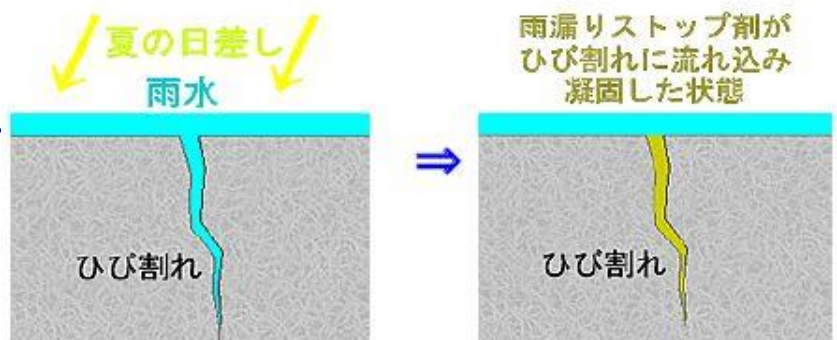
★溶け出したストップ材が、室内の物を汚す恐れがありますので、バケツなどで落水を汲み取るか養生を行ってください。



⑦雨が止み屋上のストップ材は溶けて形がなくなった状態になります。



⑧今までの事を繰り返すことで、コンクリートのクラック(ヒビ)の中にストップ材が詰まった状態となり雨漏りが止まります。



【注意点・免責事項】の再度確認表記です。

本剤は、雨水でペースト状に溶解しコンクリートのひび割れ部分に浸透し効力を発揮します。雨漏れのシミと同様に建物などを汚します。（散撒初期には雨水が止まるまで本剤が流れ下ります。） 溶解した屋上の本剤も清掃いただくまではそのままです。購入に際しましては、ご利用了解免責事項をお読みいただきました上で納得了解を得てご注文いただけましたものと判断させていただきます。

ご利用了解免責事項

◆ 品名：「雨漏りストップ材」

本製品は、細粒化され、かつ、粘着力のある自然の粘土質を主成分とし、その性質を生かしています。 コンクリート・スラブの細かな亀裂に、雨水とともに侵入し、亀裂を浸透通過中に凝固固形化され、以降の雨水の侵入を食い止める目的で開発致しました。さらに、本製品は、一次浸透での凝固固形後の再亀裂にも、再び溶解し、亀裂を防ごうと、二次・三次の浸透を行います。

前述の効果の始めには、本製品を含む雨水の亀裂通過による雨漏りがおきます。また、亀裂の大きさ・幅が、本製品の凝固許容範囲を超えた場合には、雨水の侵入を防ぐことが出来ない場合があります。また、寒冷地等の凍結による亀裂の拡大、若しくはその他の事由により、亀裂が再発した場合にも、雨水の侵入を防げない場合があります。

☆該当箇所下の天井裏・物品を汚す場合がありますので、ご利用の際にはご注意くださいが必要がございます。

☆本製品のご利用により生じた損害の補償を、弊社としましては一切行いません。

以上 ご了解を賜りますようお願い申し上げます。

2008年8月1日

株式会社 ティーシージャパン